静岡市清水区感染症発生動向

2015 年　42 週　　集計期間 10/12-18

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			1												1
咽頭結膜熱			1	1											2
溶連菌感染症		1		1	2	3	1	2	2	3		3			17
感染性胃腸炎		3	2	6	2	7	2	1	4	1	1	10			39
水痘			1												1
手足口病	1			1	1	1									4
伝染性紅斑		1													1
突発性発疹	1	1	2												4
百日咳												1			1
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎					2	1				2		2			7
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu															

小児科定点総数 77　増減 -13　前週比 85.6％　定点当たり 12.8

病院:開業医 6:71　増減 -2:-11

内科Flu	

インフルエンザ総数　増減 0　前週比 ？％　定点当たり

小児科:内科 0:0　増減 0:0

総数77、前週の85.6％と減少です。
首位は、感染性胃腸炎、前週比97％、定点当たり6.5と不変です。
2位は、溶連菌感染症、前週比243％、定点当たり2.8と大幅に増加です。
3位は、流行性耳下腺炎、前週比58％、定点当たり1.2と、減少したものの流行中です。
以下は、全て、定点当たり、1未満になりました。
手足口病と突発性発疹が4名づつ、咽頭結膜熱が2名、
RSウイルス感染症、水痘、伝染性紅斑、1名づつ、そして、百日咳も1名報告です。

焼津で、B型インフルエンザによる小学校の学級閉鎖がありました。
清水の報告は、0ですが、今後に注意が必要です。